



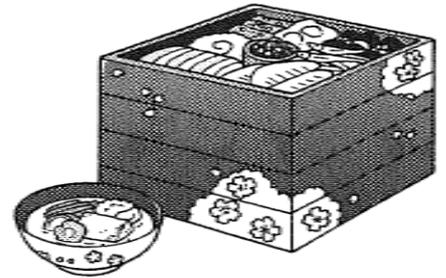
# 1月の給食だより

中野区立中野中学校

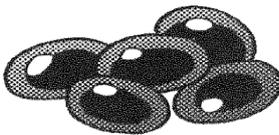
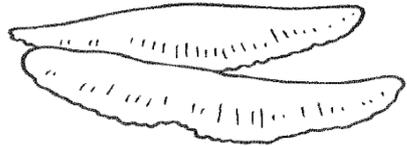
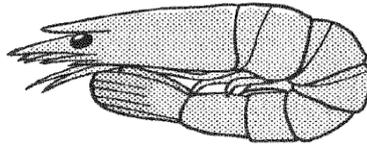
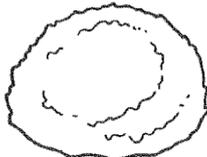
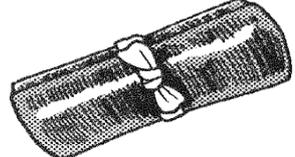
今年も残りあともう少しです。冬休み中も感染予防をしっかりと、元気な姿で1月に会いましょう。  
1月24日から30日は全国学校給食週間です。いつも食べている学校給食の始まりや意義・役割などについて考えてみましょう。

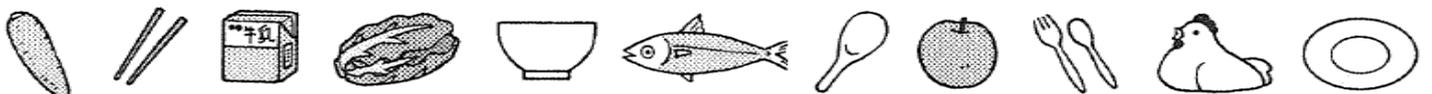
## 正月の行事食 おせち料理・雑煮

正月は幸せや豊作をもたらすその年の神様を迎える年中行事として、昔から大切に祝われてきました。おせち料理には年神様をもてなして、共にいただくものとして、さまざまな意味や願いが込められています。また、雑煮には家庭や地域によってもちの形や味、材料などに違いがあります。こういった行事やお祝いの日食べる特別な料理を「行事食」といいます。



### ○おせち料理に込められた願いや意味○

<p><b>黒豆</b></p>  <p>まめに暮らせるように</p>	<p><b>ごまめ(田づくり)</b></p>  <p>五穀豊穰（作物の豊作）を願って</p>	<p><b>かずのこ</b></p>  <p>子孫繁栄（子宝に恵まれるように）を願って</p>
<p><b>えび</b></p>  <p>長寿を願って</p>	<p><b>きんとん</b></p>  <p>金運を呼ぶ縁起物として</p>	<p><b>こぶ巻き</b></p>  <p>「喜ぶ」という言葉の「こぶ」から縁起物として</p>



## 1月24日から30日は全国学校給食週間です

明治22(1889)年に始まった学校給食は、戦争により一時中断しましたが、アメリカのLARA(アジア救済公認団体)等の物資援助を受けて再開されました。昭和21(1946)年12月24日に給食用物資の贈呈式が行われ、この日を「学校給食感謝の日」と定め、その後、給食の意義や役割についての理解や関心を深める週間として、冬休みに重ならない1月24日から30日が「全国学校給食週間」になりました。

